

2022年9月  
(No.90)

# あこう社協だより



【特集】令和4年度敬老月間特集 長寿の輝き・・・2P
兵庫県共同募金会会長《表彰・感謝》
教えて！障害福祉サービス ..... 5P
まち発見！あこう福祉ニュース ..... 6P
災害ボランティア養成講座
心配ごと相談所、ひきこもり家族のつどい日程
..... 7P
新作振袖衣裳のご紹介 ..... 8P

8月20日（土）、災害ボランティアセンター開設訓練を実施しました。昨年12月から、感染症対策を講じた形でのセンター運営について検討を重ね、赤穂ボランティア協会、赤穂防災士の会、赤穂高等学校校定時制の協力を得て、その検証を行いました。今回の反省を生かし、マニュアル作成を進めたいと思います。



令和4年度 敬老月間特集



# 長寿の輝き

多年にわたり、社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う

9月1日（木）、社協では市内の100歳の方を訪問し、百寿のお祝いをしました（対象者は、大正10年9月17日～大正11年9月16日生まれの方）。

また、市内最高齢男性・女性、夫婦の方に、祝金を贈呈するとともに、市内84歳の方420名に、橋寿のお祝いとして記念写真を贈呈します（対象者は、昭和12年9月17日～昭和13年9月16日生まれの方）。

今年度も、百寿を迎えられた15名の方々に、長寿の秘訣などのお話をうかがいました。



健康に長生き

中元 一枝 さん（加里屋：大正11年2月23日生まれ）

以前から健康管理に気を付けていた中元さんは、「食事は腹八分目」「よく歩くこと」を心掛けていました。若い頃は日本舞踊を習い、そのおかげで足腰が鍛えられました。百寿を迎えた今は、ソファに腰かけてくつろぐ時間が多くなりましたが、ゆっくりとした日々を過ごしています。

気付けば大家族！

池田 妙子 さん（加里屋：大正10年10月12日生まれ）

92歳まで自分で料理をしていた池田さんは、煮物やきんぴら、ポテトサラダなど何でも作れます。家族の存在が生きがいで、孫が7人、ひ孫が9人おり、たくさん食事を振る舞い、おいしく食べてくれている姿を見るのが大好きです。娘さんは、「これからたくさんおしゃべりしようね」と話していました。



これからも笑顔を紡ぐ

北村 作<sup>さく</sup> さん（上仮屋南：大正11年2月7日生まれ）

笑顔がすてきな北村さん。長生きの秘訣を聞くと、「憎まれ口をたたくことかな」とニッコリ笑顔で冗談が飛び出します。以前は自宅で刺繍教室を開いていたので、作品づくりはお手の物。指先を使う作業が得意です。今は施設で生活していますが、毎日の食事を楽しみに、笑顔いっぱいこれからも生活していきます。



**男勝りの、負けず嫌い 風原 トヨ子 さん**（長池町：大正11年6月7日生まれ）

坂越で育った風原さん。父が一本釣りの漁師で、新鮮な魚を食べていたおかげで、男勝りの大きな体に育ちました。「ドッジボールでは、男の子が私の投げたボールに驚いて、逃げ回っていました。よく『トヨちゃんには、かなわん』と言われていました。」と得意そうに話します。息子さん夫婦に感謝して、これからも生活していきます。

**好き放題が幸せ****津村 美代子 さん**（塩屋：大正11年6月22日生まれ）

「自分が100歳なんて、信じられない」と話す津村さんは、大好きな家で、好きなことを言って笑いながら生活しています。胸の中には、いつも楽しかった子どもの頃の思い出があり、毎正月の百人一首大会が忘れられません。「せっかく100歳になったので、これからのんびり過ごしてほしい」と家族は話していました。

**いつも前向き****笹岡 松江 さん**（大津：大正11年8月21日生まれ）

「100歳を迎えられてうれしい！」と笑顔の笹岡さん。長生きの秘訣は、くよくよしないことです。若い頃は、そろばんで頭を使い、バレーボールで体を鍛えるなど、習い事に励んでいました。「大好物のちらし寿司を食べることを楽しみに、これからも元気に過ごしたい」と、息子さんと話していました。

**目指せ“ふた還暦”！****竹内 ふじ江 さん**（折方：大正10年9月24日生まれ）

従軍看護師に従事し、多くの兵士の救護に当たった竹内さん。結婚を機に赤穂に移住し、それまで経験のなかった農業に精を出しました。息子さんは、「時には辛いこともあったと思いますが、辛抱強く頑張る人でした。冗談で『ふた還暦（120歳）まで生きる』と言っていたのを覚えています」と話していました。

**ポロっと本音で、周りが笑顔に 坂元 政恵 さん**（木生谷：大正10年10月9日生まれ）

白身魚が大好物の坂元さんは、ご主人と一緒に漁師をしていました。今は食べることが楽しみで、ミキサー食を味わって食べ、数日後に「あれは美味しくなかったね」と、つい本音も。「よく動き、小さいことにこだわらない母でした。お姉さんも100歳に到達したので、長生きの家系なのかも」と娘さんは話していました。

**梶野 房枝 さん**

（塩屋：大正11年9月15日生まれ）



毎日、感謝の気持ちを忘れずに **勝本 艶子** さん（坂越：大正10年12月25日生まれ）

長寿の秘訣は、「よく動き、人と交わること」と話す勝本さんは、95歳頃までゲートボールをしたり、スカイツリーを見に行くなど活動的です。今は月に一度、娘さんと洋服を買いに行くことが楽しみです。「近所の人がよく訪ねてくれ、おしゃべりの時間が楽しい」と話し、これからも笑顔を絶やさず過ごしていきます。



明るく・ポジティブに **岡本 郁子** さん（北野中：大正11年1月21日生まれ）

子どもの頃、琴や三味線、日本舞踊を習っていた岡本さんは、「母と兄3人で、一緒に演奏をしていたのがとても楽しかった」と当時を思い出します。今は、聖歌をCDで聴いたり、ラジオを聴くことが楽しみです。「これからも大好きな鯛の刺身と赤飯を食べて、自宅で過ごしたい」と話していました。



これからも元気いっぱい！ **中田 チズ** さん（高雄：大正11年3月25日生まれ）

規則正しく生活してきた中田さんは、農作業をすることが多く、そのおかげで体が鍛えられ、病気や体の痛みがないことが自慢です。今はパズルをすることが好きで、ピースが合うまで根気強くやっています。娘さんは、「コロナで会えないことが多いですが、いつまでも元気でいてほしい」と話していました。



感謝を忘れずこれからも **まさか 政家** **ふみこ 文子** さん（西有年：大正11年8月10日生まれ）

さつまいもの天ぷらが大好きな政家さん。長寿の秘訣を聞くと、「何も考えないことかな」と笑います。特技は手芸で、手先を使った作業が昔から得意です。今後の目標は、「ありがとうという気持ちで、100歳を過ぎても、ボケずにがんばりたい」と意気込んでいました。



暑い夏にホットコーヒー **有年 則子** さん（東有年：大正10年10月26日生まれ）

高校で家庭科教師として勤めた有年さん。準備室にいると生徒が来て、相談を聞いたりしたことが思い出されます。また、ちぎり絵では全国大会に出品するほどの腕の持ち主です。義娘さんは、「自分のことよりも教え子や家族のためにしてくれる母です。100歳を迎え、ありがとうの一言です」と話していました。



**今津 多美子** さん  
（加里屋：大正11年5月25日生まれ）

**皆さん、  
おめでとう  
ございます。**

# 兵庫県共同募金会会長《表彰・感謝》

兵庫県共同募金会会長より、共同募金運動に顕著な功績がある方に表彰状並びに感謝状が贈呈されました。運動にご協力いただき、感謝いたします。

《表彰》(推進委員)	酒井 増二							(敬称略)
(協力員)	室井 哲克	村阪産代一	佐古 芳行					
《感謝》(推進委員)	矢野 英樹							
(協力員)	大道裕実子	石野 光利	山中 清子	沼田 稔	目木知恵子			
	逢澤 貴代	水守 保子	中西 知子	中谷 俊文	武本 和宏			
	間鍋 順一	松下 良文	天野 姿子	赤松佐代子	田原ひとみ			
	澤田 正代	菅野 浩基	酒井 克代	松原 泰弘	西本 弘			
	松本 敏浩	田淵 弘子	大田 正之	横山 博好	室井富久代			
	岡田 國秀	池上 英夫	根来 敏和	福原 雅文	大西 孝治			
	奥谷 昭博	杉山 匡行	松村 光晴	池本 芳文	望月 守代			



## 教えて！ 障害福祉サービス



### Q. 名前が似ているけれど、「居宅介護」と「訪問介護」の違いは？

- A** どちらもホームヘルパーなどが利用者宅へ訪問し、支援を行う介護サービスです。しかし、根拠となる法律・制度が違い、利用対象者やサービス体系が異なります。
  - ◎「居宅介護」＝障害者総合支援法による障害福祉サービス
  - ◎「訪問介護」＝介護保険法による介護サービス
- どちらのサービスも、利用者の直接的な援助にならないものや、医療行為を行うことはできません。

## 賛助会費ありがとうございました

(敬称略)

- 【個人】 霜田 直宏 岡田 勲 安井 豊  
四井 敬造
- 【法人】 くぼかわ医院 中田第2 歯科医院  
向浜商店 さくらぐみ 赤穂ハイツ

福祉の拠点をみんなで支えてください。

- 法人会費 5,000円
- 個人会費 2,000円 ●一般会費 500円



あなたのやさしさを善意の窓口へ――

## 善意銀行だより

あたたかい善意をありがとうございました  
預託状況(8月1日～8月31日受付分)

赤穂市善意銀行  
マスコットキャラクター



住 所	預 託 者	金 額	預 託 内 容
東 浜 町	二宮 紀秀	1,000	福祉のために
中 広	匿 名	5,000	福祉用具借用御礼

●委任預託 (敬称略)

◎善意銀行受付窓口・・・赤穂市社会福祉協議会◎

## ■ 生活福祉資金 新型コロナウイルス特例貸付(延長)のお知らせ ■

新型コロナウイルス感染症の影響により、休業や失業などで収入減少があった世帯を支援するため、緊急小口資金および総合支援資金の特例貸付を実施しています。

- 緊急小口資金 貸付限度額 10万円以内または20万円以内
  - 総合支援資金 貸付限度額 単身世帯：月額15万円以内×3カ月 複数世帯：月額20万円以内×3カ月
- 総合支援資金の申請には、①緊急小口資金を利用すること②市自立相談支援機関の支援を受けることが必要です。

受付期間：令和4年9月末まで

詳しくは、兵庫県社会福祉協議会ホームページをご覧ください。下記までお問合せください。



# まち発見! あこう福祉ニュース



## ありがとうございました

このたび、兵庫県社会福祉協議会を通じて、北日本コンピューターサービス株式会社様より、介助式車いす2台を寄贈していただきました。この車いすは、福祉用具貸与事業の備品として登録し、無料で貸し出しをして活用させていただきます。



## まるごと夏を楽しむ

8月6日(土)、いこいのひろば「たかお」主催の三世代交流事業が開催されました。当日は220名の参加があり、和太鼓や大正琴の演奏、水遊びやスイカ割りなど、子どもから大人まで夏を満喫しました。



## おもちゃを作ってみよう!

7月30日(土)、「手作りおもちゃ教室～ビー玉ころがし作り～」を開催しました。11組26名が参加し、廃材から作ったさまざまな大きさの木やコルクを組み合わせ、個性あふれるすてきなおもちゃが出来上がりました。



## 夏の楽しみといえば!

8月21日(日)、はりま台自治会主催の三世代交流事業が開催されました。当日は80名が参加し、かき氷や綿菓子、ポップコーンや福引大会など、盛りだくさんな内容でした。感染症対策を行い、笑顔いっぱいの楽しい夏の思い出ができました。



## 日本の伝統に触れる

8月25日(木)、サマーボランティアスクールを開催し、12名が参加しました。今回は、手作り文化伝承の会の皆さんを講師に迎え、わらじ作りに挑戦しました。参加者は2班に分かれ、片足ずつ協力して製作し、合わせて1足を完成させました。編み上げる楽しさに、あっという間に時間が過ぎました。

## こんな地域になったらいいな！

第3次地域福祉推進計画の策定に向けて、現在、地区毎に懇談会（ワークショップ）を実施しています。中には地域を良くするための目からウロコのアイデアも。いただいた貴重な意見は、計画に反映し、皆さまと一緒に地域づくりをすすめていきたいと思えます。

- 8/ 4 高雄地区      8/25 塩屋地区
- 8/26 有年地区      8/28 赤穂地区
- 8/29 西部地区      8/30 坂越地区

※残り3地区は9月に実施予定です。



(↑赤穂地区)



(↑有年地区)

## 災害ボランティア養成講座

災害ボランティアは、泥かきなどの作業だけではありません。今回の講座では、足湯などのコミュニケーションを通して被災者をサポートする活動についてお話していただきます。

- ◆日 時 10月29日（土） 午前10時～正午
- ◆内 容 講義「災害ボランティアとは何か？  
～足湯や“まけないぞう活動”  
を通して～」
- ◆場 所 総合福祉会館 3階集会室
- ◆講 師 被災地NGO協働センター  
増島 智子氏
- ◆参加費 無料
- ◆定 員 15名（市民優先）
- ◆申込締切 10月21日（金）
- ◆申 込 先 下記までご連絡  
ください。



## 心配ごと相談所のご案内

（9月21日～10月5日まで）

- 【一般相談】 9月28日（水） 10月5日（水）
- 【弁護士相談】（要予約）9月21日（水）
- 【カウンセラーによるこころの相談】（要予約）  
9月28日（水） 10月5日（水）

※時間はいずれも午後1時～5時までです。  
※相談は無料です。  
※下記までお問合せください。

## ひきこもり家族のつどい

- ◆日 時：9月22日（木） 午後1時～4時
- ◆場 所：みんなのいえ  
（赤穂市塩屋656-17）
- ◆対 象：ひきこもり状態にある方の家族
- ◆参加費：無料
- ◆問 合 せ：下記までお問合せください。





◎幼稚園年少組の孫は、自称「虫捕り名人」。どんな虫でも目ごとく見つけ、素手で捕まえます。先日、散歩をしていると、蟬の抜け殻が落ちているのを見つけ、大事そうに拾って、手のひらにのせていました。私が「そんなもの拾わないで、捨てておき」と言うと、孫は「このまま道の真ん中に置いていたら、車にひかれてペシャン」になってしまつ」と言つて、道端の草むらにそつと置いてしまつた。抜け殻にも、命があるように大切に思う孫の優しい心に感動するとともに、自分の一言がどうも恥ずかしく思いました。

(ちーばあちゃん)

『あこう社協だより』募集

(応募方法)氏名(ペンネーム)・年齢・性別・電話番号を明記し、持参・郵送・Eメールのいずれかでご応募ください。200字程度にまとめてください。  
※送付先は、下記をご覧ください。

貸衣裳室だより

# 新作振袖衣裳のご紹介



貸衣裳室では、振袖のほか婚礼、七五三、長寿祝着など、各種取り揃えています。ぜひ一度お越しいただき、ご覧ください。 ※令和5年成人式に利用可能な振袖もあります。

- 受付時間 ●月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後5時
- 第1、第3土曜日(祝日を除く) 午前9時～正午
- 場 所 総合福祉会館 2階貸衣裳室
- 連絡先 ☎42-1397(貸衣裳室まで)

貸衣裳事業の収益金は地域活動の貴重な財源となっています。

**お願い** ご来館の際は事前連絡のうえ、ご予約していただき、マスクの着用、手指消毒のご協力をお願いいたします。

■ 編集後記 ■

暑さがひと段落し、過ごしやすくなってきましたね。毎年暑さが厳しくなっているようですが、何とか夏バテせずに乗り切ることができました。動きやすくなってきたので、何年振りかの運動を始めようと思立ち、まずは運動靴を買いに出かけました。なんでも形から入るのは、誰に似たのでしょうか……。ケガしない程度に頑張りたいと思います。

(あ)

ご意見・問合せは

## 社会福祉法人 赤穂市社会福祉協議会

〒678-0232 赤穂市中広267番地  
電話 0791-42-1397 FAX 0791-45-2444  
E-mail ako-shakyo@ako-shakyo.jp

ホームページ  
公式SNSも  
ご覧ください!



(音声版をホームページに掲載しています。ぜひお聞ください!)



赤穂市社協

検索